

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 7月30日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 7月30日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)において、伝熱管に淡水(汚染無し)の漏えいが認められたため、当該熱交換器を点検・修理。 なお、当該熱交換器を(B)から(A)に切り替えて、漏えいは停止。	GⅢ	
2	3号機	原子炉補機冷却系第1中間ループ供給温度指示計において、指示値不良(通常値より高めに指示)が認められたため、当該温度指示計を点検・修理。	GⅢ	
3	3号機	補機冷却海水系配管(No. 2, 4, 7)の点検実施期限を平成30年7月としていたが、所内全体工程との調整結果により、期限までの点検開始が困難になったことから、マニュアルに従い技術評価を実施し、点検実施期限を平成30年9月に延長。	GⅢ	
4	4号機	補機冷却海水系電解鉄イオン供給装置廃棄物処理補機冷却系熱交換器注入流量指示計において、指示値不良(オーバースケール(指示値の目盛板上限值超え)にて固着)が認められたため、当該流量指示計を点検・修理。	GⅢ	
5	1・2号廃棄物処理設備	シャワードレン系共通空気作動弁ヒューズFU-4において、ヒューズ切れが認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	